

奈良女子大学生協 Wake Upセミナー



[組織運営]

取り組み概要

日時：2023年9月25日 10:00~19:30

場所：奈良女子大学 G101教室

学生委員会の反応：グループワークを通じて色々な人と交流を深めることができ、「楽しかった」という声が多くあった。

背景や概要：楽しく学び、考えてこれからの活動に活かすことができる機会として実施した。また、これからの活動に向けて生協学生委員会内の親交を深めるため、お楽しみタイムも取り入れた。

「学ぶ」と「楽しむ」を大切にしたい夏合宿

POINT.1

行っている活動の意義や目的を考える



Wake Upセミナーは、大学生協や生協学生委員会の仕組み・役割についての学習会、これから活動していく上での目標を決めるなどの内容で実施されました。その中でも、「例年やっているから」が理由になりつつある企画の根本の目的を改めて認識することを重視していました。自分たちが普段何気なく行っている活動が組合員のよりよい生活に繋がっていることを再確認することでモチベーションも高まり、新たにやってみたいことを考える機会にもなっていました。

POINT.2

これからの活動に向けて団結力を高める

夏は、これまで生協学生委員会を引っ張ってきた先輩の引退や、夏季休暇など、様々な環境や心境の変化が起こる時期でもあります。だからこそ、夏季休暇中にみんなで集まり、「通常局・新歓局の時間や局に関係なくバラバラにグループを組んだ時間を取ったりした」ことで、様々なコミュニティの交流を深め想いを一つにしていました。

Wake Upセミナーの最後にはお楽しみタイムが設けられており、みんなで花火をして楽しみ、「より一層仲を深めることができていました」。



POINT.3

Wake Upセミナーをつかった正副委員長の想い



奈良女子大学生協学生委員会WINDYでは、Wake Upセミナー(夏の勉強会)を正副委員長が企画して取り組んでいます。「新型コロナウイルス感染症の影響で規模が縮小されていたWake Upセミナーをできる限りコロナ禍前の状態に戻し、また新しいことを組み込んで楽しいものにしたいという想い」で企画していました。楽しく、アクティブに考えられるように「グループワークやワークシートの活用を意識」し、全員が積極的に参加できるWake Upセミナーをつくりあげることができていました。